

# ◆ 総研大ってどんなところ??

[ 総合研究大学 遺伝学専攻 ]

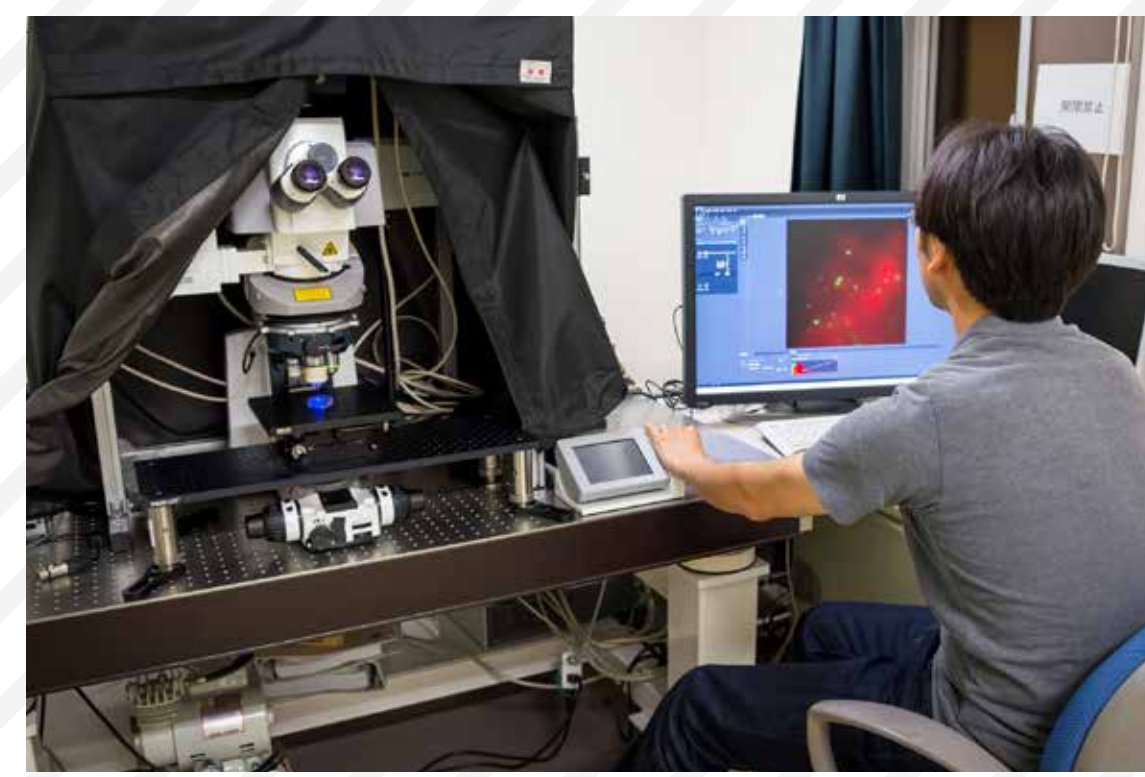
S O K E N D A I

## 充実した科学英語教育



- 外国人英語専任講師による本格的な指導
- 「英語で議論する力」を身につけるための討論形式による少人数授業
- 教員が先輩科学者として伝えたいことを厳選・凝縮したオリジナル教材を使用
- 総研大留学生参加の授業により実践的な英会話能力を習得

## 研究に集中できる環境



- 最先端の研究機器が確保され、マウス棟や実験圃場等の研究施設も充実
- 小規模制の研究室により、教員との密度の濃い議論が可能
- 独自の「プログレス委員会制度」を実施し、一人の学生を指導教員以外のプログレス委員会の教員が助言

## 最新の研究動向の把握



- 各分野の論文を紹介するジャーナルクラブ、専門分野のテキスト輪読会を様々な分野で開催。複数の教員が参加し、幅広い知識、視点が得られる
- 著名な研究者の発表を聞くことができるバイオリジカルシンポジウムを定期的実施

## 活発な研究者間の交流



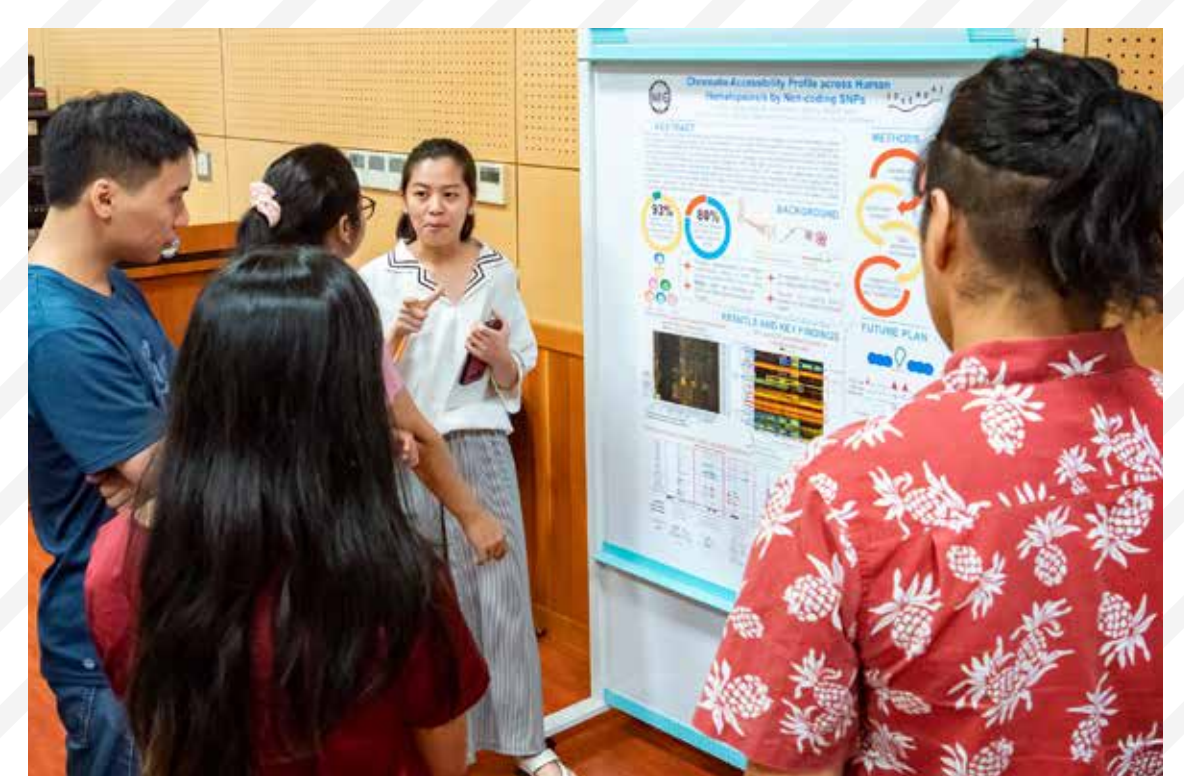
- 研究室間の合同セミナーや、他大学、他研究所等の共同研究が活発
- 他研究室にも気軽に出入りができ、知識や実験技法を学ぶことが可能
- 生命科学研究科の大学院生が一堂に会する生命科学リトリート(合宿形式の研究会)が年1回開講され、他分野の学生との繋がりも得ることが可能

## 豊富な学生支援制度



- RA(リサーチアシスタント)制度が充実しており、学生は基本的にRAとして雇用(1,2年次が年額71万5千円、3年次以上が年額78万円)
- 学生入居可能で安価な宿舎を整備
- 留学生に対しては事務職員やチューターが入国後の手続き等をサポート
- 海外国際学会発表のための旅費支援制度
- 海外の著名な教育コースの参加費・旅費助成制度
- テニス、フットサル等の課外活動も充実

## プレゼン能力の向上



- 所内の教員、研究者に対して公開でプレゼン、ポスター発表を実施し、ディスカッション能力を向上。発表は全て英語で実施し海外の研究会でも対応できる能力も習得
- 先輩学生は教員や発表会参加者から多くの助言を受け学会等の発表の場で活躍